

平成 17 年度における概況

1 上水道事業

平成 17 年度末の事業数は 35 であり、うち 34 が稼動している。

全事業の計画給水人口は、1,974,356 人となっており、現在給水人口は 1,724,637 人で昨年より 1,495 人 (0.09%) 増加している。

年間給水量は、267,720 千 m^3 で、前年度より 178 千 m^3 (0.07%) 減少しており、実績 1 日最大給水量も 862,782 m^3 で、前年度より 42,612 m^3 (4.7%) 減少した。

給水収益は、38,653,456 千円で、前年度より 133,487 千円 (0.3%) 減少し、給水人口 1 人あたりの水道料金負担額は、年間 22,413 円となっている。

年間取水量は 274,102 千 m^3 で前年度より 595 千 m^3 (0.2%) 減少し、取水量に対するロス率は 2.3%、有収率は 87.4%である。年間有収水量を用途別に見ると、最も多いのは生活用の 183,404 千 m^3 で、次いで営業用の 35,487 千 m^3 となっている。

供給単価は 165 円 / m^3 で、前年度より 2 円 / m^3 減となっている。

2 簡易水道事業

箇所数は 144 で、うち 141 が稼動している。現在給水人口は 105,683 人で前年度より 50 人 (0.04%) 減少し、年間給水量も 15,907 千 m^3 で前年度より 185 千 m^3 (1.2%) 減少した。

1 日平均 43,581 m^3 を給水しており、前年度より 508 m^3 (1.2%) の減少となった。

年間有収水量は 13,243 千 m^3 で前年度より 4 千 m^3 (0.03%) 増加し、有収率は 83.3%であった。

3 専用水道

専用水道施設は 99 であり、現在給水人口は 49,671 人である。

99 施設のうち、水源が「自己水源のみ」のものが 53 施設で現在給水人口は 11,053 人、それ以外の「他の水道事業から給水を受けている」ものは 46 施設で現在給水人口は 38,618 人である。